

本資料の数値等は速報値であるため、
今後の調査で変わる可能性があります。

# 令和元年10月台風第19号による 荒川下流管内の出水状況等について

令和元年10月<u>16</u>日 <u>12:00</u> 現在

# 【第2報】

※前回の発表から追加または変更した部分に、下線を引いています。

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

# 目次

- 1. 降雨状况
- 2. 出水状況
- 3. 洪水の状況
- 4. 洪水予報発表状況
- 5. 水防警報発令状況
- 6. 排水機場稼働状況
- 7. 水門操作状況[更新]
- 8. 岩淵水門操作[更新]

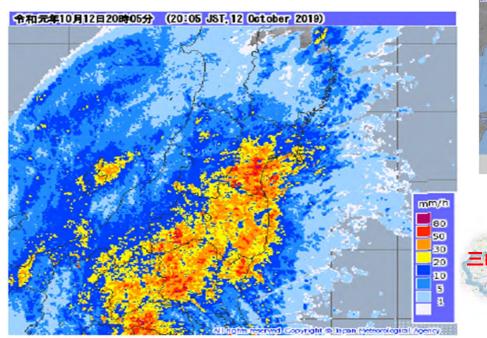
【参考】 荒川放水路と岩淵水門の役割[追加]

9. 情報発信状況[更新]



# 1. 降雨状況

大型の台風第19号の通過に伴い、荒川上流域の雨量観測所では、降り始めからの総降水量が、三峰山頂(みつみねさんちょう)雨量観測所(埼玉県秩父郡)で595mm、名栗(なぐり)雨量観測所(埼玉県飯能市)で562mmを観測した。



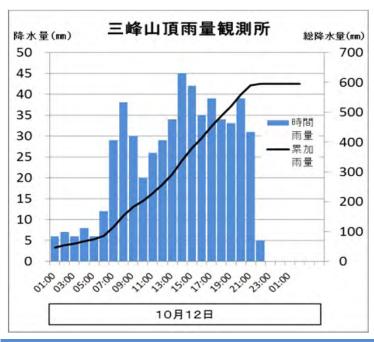
レーダー雨量(10月12日 20:00時点)

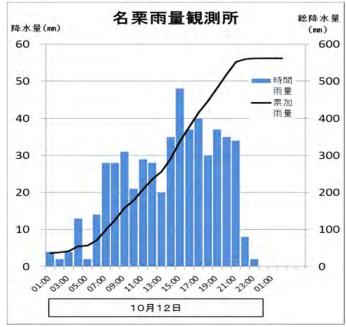


台風の進路 (気象庁記者発表資料より)



雨量観測所位置図







# 2. 出水状況

### ■最高水位(※水位は速報値)

観測所	生起日時	記録水位	水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難 判断水位	はん濫 危険水位
岩淵水門(上)	10月13日 9:50	A.P.+7.17	A.P.+3.00	A.P.+4.10	A.P.+6.50	A.P.+7.70
南砂町	10月13日 4:20	A.P.+2.76	A.P.+2.00	A.P.+3.00	_	_

### ■主要洪水(戦後)の最高水位(岩淵水門(上)観測所)

洪水	最高水位	時刻
昭和22年9月 カスリーン台風	A.P. +8.60m	S22.9.16 04:00
昭和33年9月 狩野川台風	A.P. +7.48m	S33.9.27 14:00
平成11年8月 熱帯低気圧	A.P. +6.26m	H11.8.15 10:00
平成19年9月 台風第9号	A.P. +5.09m	H19.9.7 20:00

### 荒川下流風水害対策支部の体制

令和元年10月11日 18:00 注意体制 10月12日 21:00 警戒体制

10月14日 7:20 注意体制に移行

※高潮に伴う体制は、今回ありません。



# 3. 洪水の状況



写真位置図

### ①笹目付近 荒川左岸28.4km地点(埼玉県戸田市下笹目地先)





#### ②岩淵水門(上)付近 荒川右岸21.1km地点(東京都北区志茂5丁目地先)





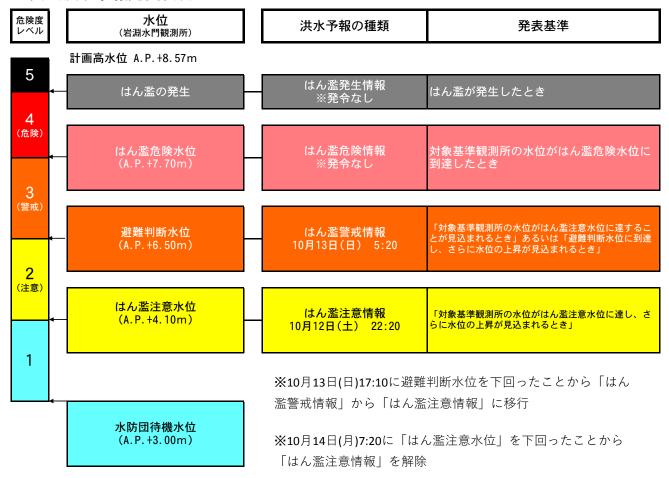
### ③南砂町付近 荒川右岸-0.5km地点(東京都江東区南砂町3丁目地先)





### 4. 洪水予報発表状況

#### ■荒川洪水予報発表状況



洪水予報は、水防法(第10条2項)に基づき国土交通省と気象庁とが共同発表する洪水に関する情報です。

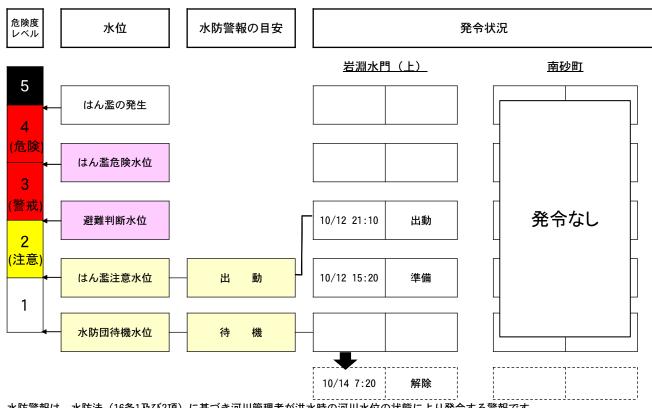
#### 洪水予報実施区域図





# 5. 水防警報発令状況

#### ■荒川水防警報発令状況



水防警報は、水防法(16条1及び2項)に基づき河川管理者が洪水時の河川水位の状態により発令する警報です。 荒川下流部では、岩淵水門(上)水位観測所・南砂町水位観測所の河川水位や河川の状況に応じて発令されます。

### ■水防警報の種類と内容・発令基準

種類	内容	発令基準
	出水あるいは水位の再上昇等が予想される場合に、状況にに応じて直ちに水防機関が 出動できるように待機する必要があることを警告するもの	気象予報・気象警報及び河川状況等により、特に必要と認め るとき
準備	水防に関する情報連絡や水防資器材の整備等に努めるとともに、水防機関の準備をさせる必要があることを警告するもの	雨量・水位・流量とその他の河川状況により必要と認めるとき
出動	水防機関が出動する必要がある旨を警告するもの	はん濫注意情報等により、または水位・流量その他の河川状 況によりはん濫注意水位を超えるおそれがあるとき
指示		はん濫警戒情報等により、または、すでにはん濫注意水位を 超え、災害の起こるおそれがあるとき
解除	水防活動を必要とする出水状況が解消したこと及び当該基準水位観測所名による一連 の水防警報を解除すること通告するもの	水位がはん濫注意水位以下に下降したときまたは、はん濫注 意水位以上であっても水防活動を必要とする河川状況が解消 したとき



### ■基準水位等

	岩淵水門(上)	南砂町※
計画高水位	A.P.+8.57m	A.P.+5.10m (計画高潮位)
はん濫危険水位	A.P.+7.70m	_
避難判断水位	A.P.+6.50m	_
はん濫注意水位	A.P.+4.10m	A.P.+3.00m
水防団待機水位	A.P.+3.00m	A.P.+2.00m

※気象庁から東京東部地域(江東区、葛飾区、足立区、墨田区のいずれかの荒川下流 沿川地域) に高潮警報が発表されたとき



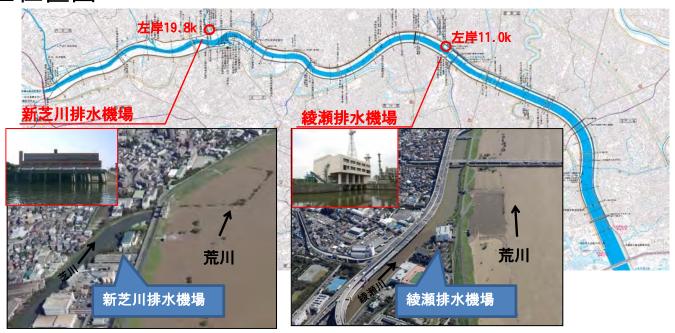
# 6. 排水機場稼働状況

## ■管内排水機場 稼働実績

排水機場	新芝川排水機場 (埼玉県川口市領家地先)	綾瀬排水機場 (東京都葛飾区小菅地先)	
(排水経路) 排水能力	(芝川→荒川) 50m3/s	(綾瀬川→荒川) 100m3/s	
	昭和52年3月完成 25m3/s×2台	昭和59年完成(平成7年増設) 50m3/s×2台	
運転開始時間	10月13日(日) 0:54	10月12日(土) 10:40	
運転終了時間	10月14日(月) 11:27	10月13日(日) 13:13	
運転時間	延べ62h45min	延べ47h12min	
累計排水量	7,350,000m³ (小学校プール <sup>※</sup> 約24,500杯分)	9,804,000m³ (小学校プール <sup>※</sup> 約32,680杯分)	

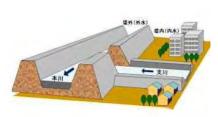
 $\times 25m \times 12m \times 1m = 300m3$ 

## ■位置図



## 排水機場の役割





平常時、水門は開いていて、堤内側の支 川の水(内水)は本川に自然に流れ込ん でいます。

#### 大雨が降ると・・・



台風、集中豪雨などが発生した場合、本 川の水位が支川の水位より高くなること があります。

本川の水が上昇し、支川へ逆流します。 このままでは支川が溢れて、街が水浸し になってしまいます。(内水被害)

#### 排水機場があれば・・・



そこで水門を閉じて本川の水が流れ込こ

まないようにします。 そして、排水機場は、水門が閉じられて 行き場をなくした支川の水を強制的にポ ンプの力で、本川に流し出す役目をしま す。(内水排除)



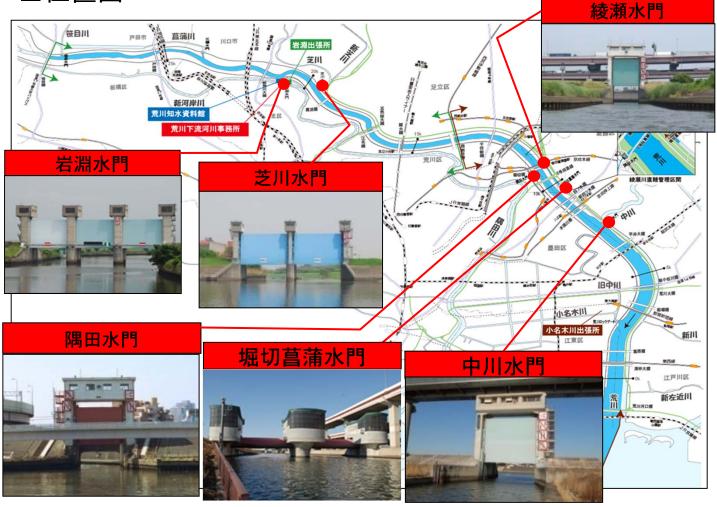
# 7. 水門操作状況

# [更新]

# ■直轄水門操作

水門	閉鎖日時	現在の状況
中川水門	12日14:59	全開(14日20:34)
隅田水門	12日15:05	全開(15日14:33)
堀切菖蒲水門	12日15: <u>27</u>	全開(13日13:39)
綾瀬水門	12日14:44	全開(14日20:08)
芝川水門	13日01: <u>37</u>	全開(14日12:28)
岩淵水門	12日21: <u>17</u>	全開(15日05:20)

# ■位置図





# 8. 岩淵水門操作

# [更新]

洪水時には岩淵水門を閉鎖し、荒川の洪水が隅田川へ流入すること を防ぎ、隅田川の洪水氾濫を防止します。

令和元年10月12日(土)20:50に岩淵水門(上)水位観測所の水位が A.P.+4.00mに達したため、閉門操作を開始し、21:<u>17</u>に全閉しました。 その後、荒川の水位低下により、<u>15日(火)5:20に全開しました</u>。









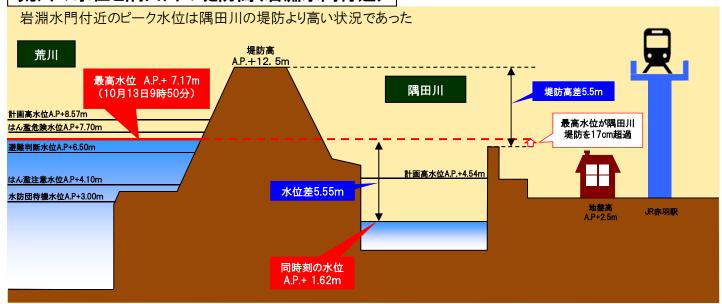




# 8. 岩淵水門操作~隅田川の堤防より高い荒川の洪水~ [追加]

岩淵水門を閉鎖していなければ、荒川の洪水が隅田川へ流入し、隅 田川の堤防を越水し、氾濫した恐れがあります。

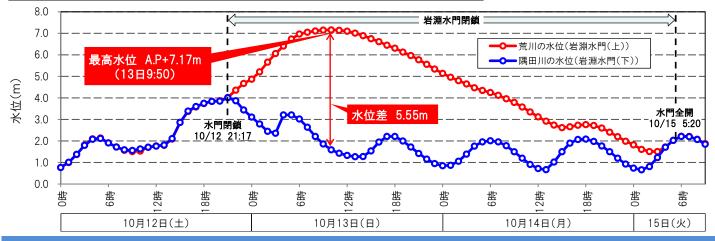
#### 荒川の水位と隅田川の堤防高(岩淵水門付近)



### ■岩淵水門閉鎖時の荒川と隅田川(新河岸川)の状況



### 岩淵水門(上)【荒川側】と岩淵水門(下)【隅田川側】の水位





#### 【参考】 荒川放水路と岩淵水門の役割 [追加]

荒川(現在の隅田川)周辺では、江戸時代から明治時代にかけ、洪水が頻発していました。 特に明治43年(1910)洪水は大きな被害をもたらしました。この洪水を契機として、洪水対応 能力を向上させるため新たな放水路、現在の荒川を建設することとなりました。

岩淵の下流から中川の河口方面に向けて、延長22km、幅500mの放水路を開削し、北区の 岩淵に水門を造り本流を仕切り、昭和5年(1930)に荒川放水路として完成しました。

荒川下流河川事務所は、荒川放水路開削工事の着手にあたって、明治44年(1911)8月 に『荒川改修事務所(内務省土木局東京土木出張所)』を東京府南足立郡千住町に設置、 2度の移転を経て、昭和25年(1950)から現在の北区志茂へ移転し、荒川下流部の約30km (荒川の笹目橋から河口まで)の区間を管理しています。

### 明治43年洪水



現在の錦糸町付近



現在の浅草付近



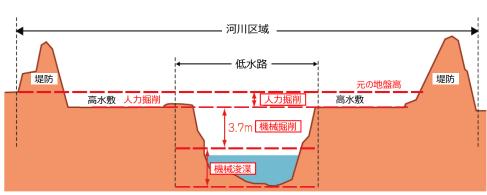
### 荒川放水路開削工事



人力掘削の様子(土運搬状況)



蒸気掘削機による機械掘削の様子



掘削箇所と開掘手法(概念図)



# 9. 情報発信状況

# [更新]

## |事務所ホームページへの掲載



関東地方整備局 国土交通省 荒川下流河川事務所

〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1

TEL: 03-3902-2311

http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/

